

ビジネスと人権セミナー

-企業は外国人技能実習制度にどのように向き合うか-

この数年、国際社会から繰り返し批判されている日本の外国人技能実習制度。毎年公表される米国国務省の人身取引報告書でも、日本の技能実習制度の下で、高額な手数料による借金を抱える移住労働者の強制労働のリスクが指摘され、上から2番目の第2階層に評価が引き下げられ大きな話題となりました。そのような中、クレアンも発起人・アドバイザーとしてとら参画している「責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム (JP-MIRAI)」が2020年11月に設立され、参加企業・団体と協力して、手数料問題、相談・救済制度などについて情報共有し、議論を行ってきました。

今回のセミナーでは、外国人労働者の労務に精通し、JP-MIRAIのアドバイザーである杉田昌平弁護士をお招きし、外国人技能実習制度が抱える課題と適切な外国人労働者の受け入れについて企業はどのように対応すべきか、皆さんと一緒に考えます。

自社で技能実習生を雇用していない日本企業でも、サプライチェーン上での関わりがある企業も多いため、サステナビリティ担当者以外にも、法務、人事、そして購買・調達など関連する部署の方もお問い合わせのうえ、是非ご参加下さい。

講座概要

- ◆日時 : 2021年9月15日(水) 15:00~16:30
- ◆参加費 : 無料
- ◆会場 : オンライン : Zoom (申し込みいただいた方にアクセス情報をお伝えします)
- ◆講師 : 杉田昌平弁護士 (弁護士法人 Global HR Strategy 代表/ JP-MIRAI アドバイザー)
秋山映美 (株式会社クレアン)
- ◆対象 : 企業のサステナビリティ、法務、人事、購買・調達部門の責任者、担当者など
- ◆定員 : 80名
※同業他社の方ご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
- ◆主催 : 株式会社クレアン
- ◆お問合せ : セミナー事務局 E-mail/application@cre-en.jp
- ◆お申込 : <https://forms.gle/FEFohf3GZ9Bgj1DL7> よりお申し込みください。

講師

杉田昌平弁護士 弁護士法人 Global HR Strategy 代表/ JP-MIRAI アドバイザー



慶應義塾大学大学院法務研究科修了。2011年弁護士登録。2015年~2019年名古屋大学大学院法学研究科特任講師として、ベトナムのハノイに赴任。日本への帰国後、外国人労働者の法務・労務を中心に企業法務に関するサービスを提供。2021年に、在外経験のある専門家が集まり、企業活動に関わる入管業務や外国人雇用に関する法務・労務を従来の企業法務のレベルで提供することを目的に弁護士法人 Global HR Strategy を設立。入管法施行規則に基づく届出済弁護士、社会保険労務士、日本弁護士連合会中小企業海外展開支援担当弁護士、国際協力機構 (JICA) 国際協力専門員。

秋山映美 株式会社クレアン コンサルタント



明治大学大学院法学研究科修士課程修了。2003年より国内で人権の取り組みを行っている NPO 法人にて、活動推進および広報・ファンドレイジングの担当として勤務。2009年から英国の化粧品会社の日本法人にて、CSR 部署の立ち上げに携わり、CSR・社会貢献に関する活動推進、広報、社内研修、CSR 調達に関するアドバイス等を担当。2014年よりクレアンにて人権デューデリジェンスやサプライチェーンマネジメントを中心にサステナビリティに関するコンサルティングに従事。

<株式会社クレアン>

1988年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000年より大企業を中心に CSR 体制の立ち上げ、マネジメントの推進、CSR レポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。